

川上小学校区

地域ケア計画

～見つけて・つないで・対応する～



御馬下の角小屋

豊前街道 二里木



坪井川の源水



“ほくぶう”

作成：熊本市高齢者支援センターささえりあ北部
令和7年3月現在

目 次

はじめに

1 川上校区の状況

（１）校区の特色等

（２）世帯の状況

（３）人口及び要介護・要支援認定者数の状況

（４）地域資源の状況

（５）地域活動状況

2 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

付図 介護・医療等資源マップ

高齢者サロン・体操教室等マップ

はじめに

高齢化の進展に伴い、地域ではひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、認知症高齢者の増加が顕著となっています。このような中、地域で生活される高齢者を支えるため、地域包括ケアシステムの構築が必要です。

地域包括ケアシステムを構築するためには、高齢者の現状と地域資源について、高齢者自身や関係者が把握しておくことが重要です。また、高齢者を支えるために、地域で何ができるかということを検討していくことも重要です。

この計画書は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域の実現を目標として、地域で連携して地域包括ケアシステムを構築するために、現状を整理し、方針を定めるものです。

1. 川上校区の状況

(1) 校区の特色等

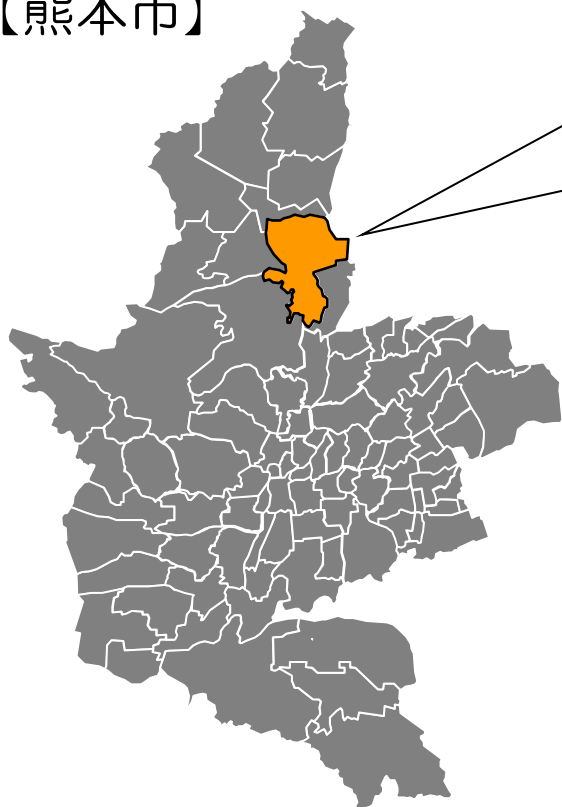
川上校区は、北区の中央に位置し、校区を縦断する国道 3 号を中心に発展した校区です。国道 3 号線沿いには行政施設や医療施設、金融機関などが集中して立地しています。

平成 31 年に、九州自動車道「北熊本スマートインターチェンジ」が開通し、アクセスの向上や IC 周辺立地企業の物流支援にも繋がっています。一方で、幹線道路から外れると、車がなければ不便な一面もみられます。

小学校の校庭で夏祭りやどんどやなどの校区行事が行われるなど、学校と地域が一体となったまちづくり活動が行われています。

川上校区の高齢化率は 26.6% (R6.10 現在) で毎年高齢者人口は増加し続けています。

【熊本市】



【川上校区】

面積：10.22k m²

人口：9,915 人

世帯数：4,606 世帯

(令和 6 年 10 月 1 日現在)

(2) 世帯の状況

	一般世帯	高齢単身世帯数+高齢夫婦世帯数							
		高齢単身世帯数						高齢夫婦世帯数	
						うち男	うち女		
熊本市	314,740	65,955	21.0%	34,219	10.9%	9,685	24,534	31,736	10.1%
北区	55,050	12,983	23.6%	5,853	10.6%	1,596	4,257	7,130	13.0%
ささえりあ北部	10,373	1,903	18.3%	776	7.5%	206	570	1,127	10.9%
川上	3,819	659	17.3%	269	7.0%	84	185	390	10.2%
西里	2,661	469	17.6%	185	7.0%	46	139	284	10.7%
北部東	3,893	775	19.9%	322	8.3%	76	246	453	11.6%

※平成 27 年国勢調査

(3) 人口及び要介護・要支援認定者数の状況

熊本市・校区の人口及び要介護・要支援認定状況

	人口	高齢化率	高齢者人口(65 歳以上)		介護(支援)認定者数		要支援者		
				うち、 75 歳以上		認定率		要支援 1	要支援 2
熊本市	731,086	27.4%	200,428	109,408	42,786	21.3%	12,754	6,477	6,277
北区	139,151	29.8%	41,489	23,461	8,978	21.6%	2,595	1,248	1,347
ささえりあ北部	28,570	26.7%	7,630	4,007	1,538	20.2%	381	158	223
川上	9,915	26.6%	2,633	1,386	519	19.7%	132	60	72
西里	7,399	29.9%	2,216	1,206	432	19.5%	94	37	57
北部東	11,256	24.7%	2,781	1,415	587	21.1%	155	61	94

人口は令和 6 年 10 月 1 日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和 6 年 10 月 31 日現在（市高齢介護福祉課より入手）。

(4) 地域資源の状況

① 公共施設

名称	住所	連絡先
北部公民館・北部まちづくりセンター	鹿子木町 6 6	245-0046
川上地域コミュニティセンター	鹿子木町 5 3-1	245-3555

② 連携機関 ※近隣も含む

	名称	住所	連絡先
	北部まちづくりセンター	鹿子木町 66	245-2112
警察関係	熊本北合志警察署	飛田 4-10-19	341-0110
	川上交番	鹿子木町 149-2	245-0041
消防関係	熊本市北消防署	四方寄町 515-3	327-0119
銀行	肥後銀行（北部町支店）	西梶尾町 475-2	245-2008
	肥後銀行（池田支店）	池田 3-2-1	325-6610
	肥後銀行（須屋支店）	合志市須屋 1978-13	344-2201
	熊本銀行（菊南支店）	合志市須屋 672-1	345-1121
	JA 北部	鹿子木町 123	245-1133
郵便局	北部郵便局	下碓川町 476-2	245-0042
	碓川郵便局	碓川町 1118-2	245-2792
	上須屋郵便局	合志市須屋 1980-1	346-4326
	須屋郵便局	合志市須屋 673-4	343-2652
商工会	熊本市北部商工会 熊本市商工会連絡会連絡協議会	鹿子木町 151-1	245-0127

①災害時の指定避難所

名称	住所	連絡先
川上小学校	西梶尾町４８０	245-0018
北部まちづくりセンター・ 北部公民館	鹿子木町６６	245-0046
北部中学校	鹿子木町１	245-0002

(5) 地域活動状況

①地域行事・イベント情報等

地域行事・イベント名	開催時期情報等
ふれあい夏祭り	8月
敬老会	9月
彼岸花ロードハイキング	9月
ふれあいフェスタ in ほくぶ	10月
大どんどや	1月
高齢者福祉グランドゴルフ大会	3月
わくわくウォーク川上	毎年5月・10月

②ふれあいサロン活動

町内	対象地域	名称／呼称	実施日	場所	主な活動内容
1	鹿子木	鹿子木・中尾 いきいきサロン	第3月曜 13:00～	公民館	血圧測定、講話、体操、 食事の提供、カラオケ
21	中尾				
2	楠古閑	楠古閑ふれあい サロン	第3木曜 (年4回) 10:00～	公民館	血圧測定、講話、体操
3	楠原	楠原ふれあい いきいきサロン	年3回 10:00～	公民館	子供と高齢者のふれあい 七夕かざり、から芋植・堀
8	馬出	馬出ふれあい サロン	第2木曜 (年6回) 10:00～	公民館	講話、体操、茶話会、 花見会
11	西梶尾	西梶尾ふれあい サロン	第4月曜 10:00～	公民館	講話、体操、食事の提供、 カラオケ
17	八原	八原いきいき サロン	毎週水曜 10:00～	公民館	体操、講話、花見、 クリスマス会
18	長峰	長峰ひだまり サロン	第4月曜 10:00～	公民館	体操、茶話会、血圧測定

③老人クラブ等

町内	対象地域	名称	実施日時	主な活動内容
2	楠古閑	楠古閑曙老人クラブ		食事の提供、カラオケ、清掃、神社清掃、グランドゴルフ、温泉
3	楠原	楠原むつみ会	毎週月・金 8:00～ (グランドゴルフ)	グランドゴルフ、温泉、講話
5	西原	西原老人クラブ 桜寿会	2 ヶ月に 1 回	食事の提供、カラオケ、花植え、ネットワークの巡回
5	西原		毎週火曜・金曜	グランドゴルフ（明徳グラウンドにて）
6	尾当	尾当老人クラブ		阿弥陀さん清掃、公園清掃、温泉行き、花植え
7	大鳥居	大鳥居明朗会	毎月 10 日頃	グランドゴルフ
8	馬出	四方寄心和会		講話、体操、日帰り旅行、県道清掃、誕生会、グランドゴルフ
11	西梶尾	西梶尾町高砂会		体操、食事の提供、カラオケ、旅行、清掃、防犯パトロール
14	井上	井上寿老人クラブ	年 3 回	温泉
14	井上			グランドゴルフ
17	八原	友々会		花見、体操などサロンと一緒に実施

④ 地域団体の組織活動状況

会議等の名称	構成	開催時期等
北部東校区民生委員・児童委員定例会	北部東校区民生委員・児童委員	毎月 第2火曜日
北部東校区自治会連合会 定例会	北部東校区自治会長	毎月25日
北部東校区自治協議会 定例会	北部東校区自治会長・青少年健全育成協議会会長・コミセン運営委員会会長・まちづくり委員会会長・社会福祉協議会会長・防犯協会会長・スポーツ協会会長・民児協会会長・交通安全協会北部東支部長・消防団第73分団長・公民館館長（葉山自由ヶ丘）・北部東小PTA会長・校区老人クラブ会長・子育て応援隊・北部東小学校	毎月25日
西里・川上・北部東校区 社協ブロック会議“北部会”	校区社協長・自治連会長・民児協会会長・市社協・北区保健子ども課・地域包括支援センター など	4月・7月・10月・ 1月の第3火曜日

⑤ ボランティア情報

ボランティア団体名	主な活動内容	事務局情報等
北部東ひまわり会	・おもちゃ図書館あいあい活動支援 ・言語障害友の会りんどう会の活動支援 ・菊南病院入院患者様の話し相手等 ・ママ・ほっとサークルでの子守 ・北部東のイベントに参加協力	
たんぽぽグループ	・特養くわのみ荘での介助や洗濯物たたみ、話し相手等 ・イベント活動に参加 ・北部東ネットワーク：隣近所4～5名で目配り、気配り	

北部高校生ボランティア サークルわいわいHVC	・特養・病院等で窓拭き隊・おしゃべり隊 ・障害児とのふれあい活動・キッズ遊学塾 ・地域のイベントに参加協力 等	
シルバーヘルパー	独居高齢者・高齢者世帯・病弱な高齢者等の見守り・声かけ等を実践する友愛訪問を行なう	
介護予防サポーター	地域の高齢者の健康づくりや、介護予防の取り組みをするボランティア	
8020 推進員	地域で健やかな歯と口の健康づくりを推進するボランティア	
食生活改善推進員	地域で食生活改善・食育活動を進めるボランティア	
熊本市消防団 73 分団 熊本市消防団 68 分団	・火災予防への啓蒙活動 ・寸劇や太鼓の演奏や掲示物の展示 ・火災予防の為に用具（火災警報器への設置の為に支援） ・心肺蘇生法の講習会開催等	

⑥ 地域の医療・介護関係者の連携会議・勉強会等

会議等の名称	主催者・目的・内容・構成等	開催時期等
北2連絡会	【主催】北2連絡会 【目的】介護支援専門員間のネットワーク構築、スキルアップ等 【内容】情報交換やケアプラン作成、医療介護連携に関する事等 【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター・北区福祉課	年3回
北2事例検討会	【主催】北2地域包括支援センター 【目的】専門性の向上等 【内容】事例検討等 【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター	年3回

介護事業所 みらいミーティング	【主催】北2地域包括支援センター 【目的】地域課題の共有や検討、事業所間のネットワーク構築等 【内容】地域課題の共有や検討等 【構成】北2管内介護事業所、地域包括支援センター	随時
小規模多機能・グループホーム等運営推進会議	【主催】小規模多機能及びグループホーム等 【目的】利用者の抱え込み防止・サービスの質の向上・情報交換・ネットワーク構築 【内容】運営状況の報告、情報交換等 【構成】施設職員・民生委員・自治会長・老人会長・家族・地域包括支援センター等	事業所ごと 2ヶ月に一回
北区地域包括支援センター連絡会	【主催】北区役所管内地域包括支援センター連絡会 【目的】各包括の実績、活動報告及び共有各部会の活動状況の報告、外部機関との折衝等 【構成】北区地域包括支援センター管理者等、北区福祉課、認知症地域支援推進員等	隔月
北区主任ケアマネネットワークの会	【目的】高齢者や障がいのある方が、いつまでも住み慣れた地域で支えあいながら生きがいをもって暮らしていける様に、支援体制の充実に取り組む事 【構成】北区地域包括支援センター主任ケアマネジャー、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャー、北区福祉課 【内容】認知症支援部会、ケアマネ支援部会、社会資源部会、多職種連携部会に分かれ研修会等を開催。	年3～4回
北区包括主任ケアマネ連絡会	【内容】主任介護支援専門員更新研修の受講要件満たす法定外研修を企画開催する。その他、情報交換等 【構成】北区地域包括支援センター主任ケアマネジャー	随時

北区看護職能部会	【目的】職員のスキルアップ及び情報共有、行政保健師と地域包括支援センター間の連携 【構成】北区地域包括支援センターの保健師、看護師	隔月
北区権利擁護委員会	【目的】権利擁護の啓発及び推進、職員のスキルアップ及び情報共有、行政と包括間の権利擁護に関する対応体制の構築、医療、介護事業所とのネットワーク構築等 【内容】事例検討等 【構成】北区地域包括支援センター社会福祉士、北区福祉課、県弁護士会	隔月
北区生活支援コーディネーター連絡会	【内容】職員のスキルアップ及び情報共有等 【構成】北区地域包括支援センターの生活支援コーディネーター等	隔月
地域ケア会議	【主催】地域包括支援センター 【目的】①介護支援専門員の、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援 ②高齢者の実態把握や課題解決のための地域包括支援ネットワークの構築 ③地域課題の把握 【構成】地域住民、ケースに係わる関係機関、行政、オブザーバー、地域包括支援センター等	自立支援型： 年 12 事例 課題解決型：随時
北部地域包括まちづくり支援会議	【主催】北部まちづくりセンター 【目的】専門性をもった職員がお互いに情報共有をしながら地域課題に対し検討し課題解決に向け連携し取り組む。 【構成】北部まちづくりセンター、北区総務企画課、北区福祉課、北区保健子ども課、北区保護課、地域包括支援センター、障がい者相談支援センター等	随時

2. 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

【高齢化の状況】川上校区

人口	65 歳以上人口 (うち 75 歳以上)	高齢化率	要介護・要支援 認定者数	要介護認定率
9,915 人	2,633 人 (1,386 人)	26.6%	519 人	19.7%

人口は令和 6 年 10 月 1 日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和 6 年 10 月 31 日現在（市高齢介護福祉課より入手）。

（1）サロン活動、介護予防

【現状と課題】

- ・サロン等通いの場は 20 町内中 8 町内、合計 7 か所で実施。女性や 80 歳以上が多く固定化
- ・散歩等の運動習慣はあるが人とのつながりのない人が増加傾向
- ・転居してきた人が、地域と繋がるきっかけがない
- ・サロン等通いの場の世話役の負担感や、地域役員の担い手不足がある

【今後の方向性】

身近な場所で健康づくりや介護予防活動ができる様に、多様な「通いの場」づくりと、活動継続支援を行う

- ・医療介護事業所等と連携して、サロン等通いの場の支援を行う
- ・公設公民館、介護事業所、オンライン、趣味等の多様な通いの場づくりを進める
- ・サロン等通のない町内も、意向や状況把握をしながら場の創設を目指す
- ・校区単位の健康まちづくり活動との連携で、地域の介護予防活動を活性化する
- ・自宅でも介護予防や健康づくりができる様に、ウォーキングやな～んなっと運動手帖を推奨
- ・担い手、支え手を増やしていく

(2) 認知症の人とその家族への支援活動

【現状と課題】

- ・高齢化により認知症の方がますます増加する（65 歳以上の約 5 人に一人に達すると予想されている＝約 520 人）
- ・独居、老々世帯、親族が遠方の方が多い。いざという時や認知症になった時のキーパーソンがいない、分からない方が増加傾向
- ・認知症サポーター養成講座により知識は広まってきたが対応は不十分。サポーターが継続的に活動する機会がない
- ・老々介護や一人介護者の世帯が増加傾向

【今後の方向性】

認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるよう、認知症についての正しい理解と地域で支える支援体制を作る必要がある。

- ・地域や学校などで認知症サポーター養成講座を開催。認知症サポーターを活躍の機会につなげる
- ・認知症高齢者等見守り SOS ネットワーク事業等の普及により地域の見守り体制を構築する
- ・家族介護者のつどい等を関係機関やボランティアと協同し実施する
- ・高齢者虐待予防、人生会議、メッセージノート等について周知する
- ・相談窓口や支援の場等の情報を周知する

(3) 日常生活の困りごとへの支援

【現状と課題】

- ・高齢化や単身世帯の増加などにより、見守り、ゴミ出し、移動手段等へのニーズが今後ますます高まっていく
- ・つながりの希薄化により、隣近所の支え合いが減っている
- ・交通の便が悪い地域では免許返納後に閉じこもる傾向あり。超高齢でも運転継続する傾向あり
- ・移動販売車あるが店まで行って自分で選びたい人が多い
- ・災害時に配慮が必要な高齢者等の把握が不十分

【今後の方向性】

- ・買い物弱者の問題について地域や民間企業等の関係機関と協議する
- ・移動販売車や便利屋等の情報を活用しやすいように地域へ提供する
- ・将来インターネットで買物等出来るよう、役員、住民向けスマホ教室を開催する
- ・住民主体の生活援助（買い物やゴミ出し等）等を行う地域支え合い型サービスの啓発を行い、必要に応じて町内単位で協議する
- ・避難行動要支援者制度のデータに基づき、自治会単位で住民の把握と支援策の検討を行う

(4) 担い手、支え手不足

【現状と課題】
・(1)(2)(3)の課題において、担い手・支え手が不足しており、役員などの負担が大きい。
【今後の支援方針】
・校区のボランティア会の活用
・サロン活動の内容等や、介護保険サポーターポイント事業の啓発を行い、ボランティア意欲のある方を掘り起こす
・協議体等にて生活支援の担い手・支え手づくりについて検討する
・小・中、大学で認知症や障がい者サポーター養成講座等を開催し、理解者や担い手を増やす